

春日部青年会議所 の特性

春日部青年会議所は20歳から40歳までの青年たちによって構成される団体で、愛する郷土の発展と、人間性の向上を目的に活動しています。

私たちの団体は大きく3つのキーワードがございます。

「修練」さまざまな業種、経験を持った仲間と共いかに社会に貢献できるかを考え、自ら学び、仲間と切磋琢磨し率先して行動することで自身の成長につなげています。

「社会への奉仕」私たちは地域の課題を解決するための(地域発展事業)(青少年育成事業)(国際交流事業)を通じてよいまちづくりに貢献しています。

「友情」同じ目的をもって集まった同世代の仲間たちは一生涯の財産になります。また地域の皆様とも、日本中、世界中に広がる青年会議所のネットワークによりかけがえない友情を築くことができます。

まちのために、誰かのためにという気持ちで活動に参加することで、この地域がさらに明るい豊かなまちになります。そして、自らにも自己成長と生涯の仲間ができます。それが私たち春日部青年会議所の特性になります。



修練



奉仕



友情

在籍メンバー業種一覧

医療・飲食・運送・エクステリア工事・エステサロン・OA 機器販売・SNS マーケティング・介護医療・解体・外部指導員・看護師・キッチンカー・建材・建設・建築・公務員・小売・コンサルティング・自動車整備・自動車洗車・自動車板金・自動車販売・障害福祉・情報処理サービス・スポーツイベント運営・政治家・製造・造園・葬儀・総菜販売・宅地建物取引業・中古車販売・通信・電気設備・電気通信工事・塗装・土地家屋調査士・土木・内装・農業・パーソナルトレーニング・研り・美容・不動産・保育・保険・薬品メーカー(五十音順)

こんな方はぜひ!!

- ▶子ども達のために何がしたい
- ▶まちのために何がしたい
- ▶幅広い人脈をつくりたい
- ▶信頼できる生涯の仲間がほしい
- ▶リーダーシップを身につけたい
- ▶自分自身を磨きたい
- ▶ビジネスのヒントを得たい
- ▶自分の新たな可能性を知りたい

我々、公益社団法人 春日部青年会議所は、一緒に活動してくれる皆様をお待ちしています。

入会要項

入会資格

- ◆会員資格は20歳から40歳迄です。
- ◆一度例会事業を見学して頂くことが原則です。

会費

- ◆入会金：10,000円
 - ◆年会費：120,000円
- ※入会金については入会時のみとなります。
会費は春日部青年会議所が行う公益事業(地域発展事業、青少年育成事業、国際交流事業)や会員研修等に使用させていただきます。

お問い合わせ

080-7810-8439 《伊藤徹生》



会員拡大会議 議長
伊藤 徹生



春日部青年会議所 SNS



会員拡大会議 副議長
桑原 亜里紗

公益社団法人 春日部青年会議所 事務局

〒344-0062 埼玉県春日部市粕壁東1-22-10 ナカヤ第二ビル3F
月・火・木・金 10:00~14:00 TEL.048-761-0032 FAX.048-752-6538



公益社団法人 春日部青年会議所



想のやりと感謝の心

～ 人と人が支え合う、
心の豊かさ溢れる
地域の創造～



公益社団法人 春日部青年会議所
第62代理事長 白石 博樹

皆様、こんにちは。この度は、本書を手にとっていただき、誠にありがとうございます。春日部青年会議所は「愛する郷土の発展」と「人間性の向上」を目的に、地域に対して運動を展開しております。20歳から40歳までのそれぞれ多様な職業を営む青年で構成されており、リーダーシップを発揮できる人財の開発もしております。私はこの組織に入会をして多くの経験を積み、大きく自己成長をすることができました。また、同世代の仲間と友情関係を築き、新たな考え方を知る機会にもなります。多くの仲間と共に成長できる機会が青年会議所にはあります。共に活動を通して自己成長をしていきましょう！



石山 陽介
(農業)

32才の時に、家業である農業を引き継いだことをきっかけに春日部に戻り、同世代の方々と知り合えることに魅力を感じ、入会致しました。一方で、「ちゃんと活動できるのか」という不安もありましたが、今では引き継いだ仕事も、青年会議所での活動も、徐々に自分のできる範囲が増えてきたと感じています。それは何より、一緒に活動する仲間が、仕事も青年会議所の活動も両軸で成長させていることが刺激となったからです。地域のため、ご自身の成長のために、一緒に活動できることを楽しみにしています。



白井 紀子
(イベント業)

28歳の時に先輩の紹介で入会しました。きっかけは「今が一番楽しい」という先輩の言葉と、活動内容が幼少期のガールスカウトのボランティアを思い出した懐かしかったからです。まだ入会したばかりですが、先輩方の背中を追いかけて、地域貢献を通じて自分を成長させたいです。私の好きな言葉【幸運は準備された心へのみ宿る】を胸に、日々の生活を準備と感謝を大切に過ごしています。一緒に活動できる方を心よりお待ちしております！



東風谷 誠
(内装業)

私は20代の頃から、たまたま春日部青年会議所のOBの方々と交流があり青年会議所の存在は知っていましたが「色々自分の時間を使いそうだし大変そうだな」という印象を持っていました。40歳を目前にしてオブザーバーとして例会に参加させて頂く機会があり、そこで同年代のメンバーの方々が地域にむけた事業を行い活躍する姿を拝見し、私も春日部青年会議所で学ばせていただき自身の成長につなげられたらと思い入会を決めました。活動初日は不安だけでしたが、温かいメンバーに迎えられて共に活動をしていくうちに多くの仲間ができました。同じ目的をもって、真剣に地域社会の課題に取り組むことで自身が成長し、その中で友情が芽生え、その友情が一生の宝物になっていくのだと感じております。今このパンフレットを読んでくれる貴方！貴方と出会い、一緒に活動できる日を楽しみにお待ちしております。



小林 雅人
(造園業)

私は、春日部青年会議所に入会し、仕事だけでは得られない貴重な経験を得ました。困難を共に乗り越えることで生まれた関係は、一生の仲間という宝物になりました。なにより、入会前と今では自己の成長を強く実感できています。40歳までという限りある貴重な時間を、私たちと共にこの春日部青年会議所で活動し、未来を創造しませんか。



帯川 桃子
(看護師)

なにかに挑戦したいと思いつつも、忙しさを理由に動けなかった私に、恩師が「考えているだけじゃなくて、関わってごらん。自分のペースでいいから」と声をかけてくれました。その言葉に背中を押されてJCに加入しました。ここでは、学びながら動き、動きながら気づくことの連続です。そして、たくさんの方々と関わるほどに、この組織には「恩送り」の文化が息づいていると感じます。誰かの優しさが、次の誰かの挑戦へと受け継がれていく、その循環の中で、私もたくさん失敗し、支えてもらっています。次は私自身も、誰かの「きっかけ」になればいいなと思っています！



倉重 諒
(飲食業)

春日部に貢献したい。その想いだけで春日部青年会議所に入ってみました。最初はお店も忙しく、『募金のつもりで入会します。』といった感じでした。ある時期から本格的に活動するようになり、春日部がどうやったら様々な課題を解決できるのか、真剣に考えることが多くなりました。地域の子どもたちが学びになる機会を設けたり、献血の呼びかけのお手伝いで赤十字の方々に協力を行ったり、一つの事業を設けるのがものすごく大変で、その分達成感や、それに付随する成長を強く感じられました。地域への貢献、子どもたちへの貢献が今の私が活動している大きな理由です。もし同じ想いを持つ方がいらっしゃれば、一緒に活動してみましよう！





春日部市長
岩谷 一弘

皆様、こんにちは。春日部市長の岩谷一弘です。
(公社)春日部青年会議所の皆様におかれましては、日頃より、春日部を担う若い世代として社会貢献活動に積極的に取り組まれており、心より感謝申し上げます。また、本市の市政運営に対し、多大なるご理解・ご協力を賜り、重ねて御礼申し上げます。
さて、昨年は、春日部青年会議所が創立60周年という大きな節目を迎え、記念式典が盛大に開催されました。これもひとえに、歴代の理事長やOBをはじめとした皆さまが、これまで積み重ねてきたご尽力の賜物であり、私もOBとして大変嬉しく感じております。これからも、会員の皆様が持つ若さとリーダーシップを発揮し、春日部市のまちづくりに積極的に参画いただきたいと思います。今後も(公社)春日部青年会議所の更なる飛躍を心より祈念申し上げます。



杉戸町長
窪田 裕之

皆様、こんにちは。杉戸町長の窪田裕之です。
春日部青年会議所の皆様には、日頃より町政運営に対し、多大なるご理解、ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。
また、1965年の創設以来、地域の若きリーダーとして地域貢献活動や国際交流事業など、時代の変化に合わせた様々な活動にご尽力いただいております。さて、杉戸町では「みんなで育てるまち すぎと ～自然とやさしさがあふれるまちへ～」の実現を目指し、行政のみならず、町民の皆様や地域、民間企業などすべての方々と手を取り合い、一丸となってまちづくりを推進してるところでございます。
春日部青年会議所の皆様におかれましては、東部地域の更なる発展のため、引き続きお力添えくださいますようお願い申し上げますとともに、貴会議所の益々のご発展とご活躍を心より祈念申し上げます。



宮代町長
新井 康之

皆さん、こんにちは。宮代町長の新井康之です。
春日部青年会議所の皆様には、子どもの未来創造事業など地域に密着した活動に取り組んでいただき、また、日頃より町政運営に格別のご理解・ご協力をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。
昨年は、当町のコミュニティセンター進修館において、バサディナ市との交流事業、バーガークリエイターズフェスタを開催いただきました。両事業とも青少年の心の成長に大いに寄与するものと感謝しております。
当町では、町民がいきいきと活躍する「首都圏でいちばん人が輝きまち」を目指しております。皆様には、さらなるご協力をお願いするとともに、若者ならではの豊かな感性と行動力を存分に発揮いただき、当地域をリードしていただくことを期待しております。結びに、貴会議所の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

年間スケジュール

例会	事業
1月 新春賀詞交流会 通常総会	京都会議
2月 会員向け研修	スタートアップセレモニー(飯能)
3月 国際交流事業	古利根川清掃
4月 会員向け研修	藤まつりへの協力
5月 地域活性化事業	じゃがいもゴルフコンペ・春場所
6月 青少年育成事業	埼玉ブロック大会(越谷) アジア・太平洋地域会議(新潟)
7月 会員向け研修	関東地区大会(立川) サマーコンファレンス(横浜)
8月 国際交流事業(ホームステイプログラム)	国際交流事業 献血事業
9月 通常総会 会員交流事業	
10月 地域活性化事業	全国大会 神戸大会 じゃがいもゴルフコンペ・秋場所
11月 青少年育成事業	さよならブロック(川口) ありがとう関東地区(茨城) JCI世界会議(クラーク)
12月 卒業式 通常総会	献血事業



毎年1月に新春賀詞交流会と題し、その年における1年の方針を発表させていただく機会を設けております。私たち自身の覚悟を表すべく、多くの方をお招きし、開催しております。



青年会議所は単年度制となっており、年に3回程、審議事項(報告書や予算書等)についての可決をとる通常総会を執り行っております。



春日部市コミュニティ推進協議会の一員として、春日部青年会議所の活動区域である、春日部市、杉戸町、宮代町を流れる古利根川の水質保全や景観を美しく保つために、毎年継続的に清掃をしております。



春日部市コミュニティ推進協議会の一員として、ブース出展やパレードに参加し、地域の皆さまとの交流を図っております。

⑤じゃがいもゴルフコンペ



ゴルフを通じて健全な体と精神を養うだけでなく、卒業されたOB 諸先輩方とも交流できる場として、春秋の計2回開催しております。

⑥パサディナホームステイプログラム



毎年、アメリカのカリフォルニア州パサディナ地域の学生との交流を行っております。本年度は、春日部市、杉戸町、宮代町の学生が実際にパサディナ州へ渡米、ホームステイを通じ、現地の言葉や生活習慣の体験、異文化理解を通じて多様性について学んでいただく予定です。

⑦献血事業



年2回、継続的に行なっている事業となります。春日部青年会議所が主体となり、地域の皆さまへ献血を通じて命を繋ぐことの大切さを呼びかけすることで、毎回50名以上を超える多くの方にご協力いただいております。

⑧正会員証書授与式



春日部青年会議所では、新たに加わったメンバーに一人一人に対し敬意を称し、「正会員証書授与式」を執り行っております。

⑨青少年育成事業



昨年度は、中学生を対象に子どもたちに、飲食店の模擬体験をしていただきました。仕入れから始まり、開店準備、売上利益率の計算まで、実務に近い体験を提供することができました。本年度も子どもたちを対象とした事業を行う予定です。

⑩地域発展事業



昨年度は、活動地域である春日部市の知られざる魅力を実際に体感していただく為に、文化伝統の体験や地域飲食店の食事の提供を中心としたイベントを開催、1,105名の方にご来場いただきました。

⑪部活動の開催



春日部青年会議所には、「サッカー部」が設置されております。自主的・自発的に参加するメンバーも多く、部活動を通じてメンバー同士の交流や友情も深めています。

⑫公開委員会の開催



昨年度は、「公開委員会」と題し、実際に青年会議所活動での学びを仕事に活かし、事業規模を大きくした会員が講師となり、全会員を対象にセミナーを開催しました。地域社会に貢献する為にも、所属会員自身の成長も必要であると捉え、全員の成長に繋がるような機会の提供を行っております。

⑬卒業式



毎年12月に、その年に40歳を迎えた会員の卒業を祝うべく、卒業式を執り行っております。